

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38711
事業名	経営持続化支援一時金支給費					
評価担当課	所属名	経)産業振興部 商業・経営支援				
	課長名	高橋 忠浩	担当者名	北島 伸哉	電話番号	211-2372
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	飲食店等の営業時間短縮や往来・外出自粛要請等により経営上の影響を受けた市内事業者を支援する。			
		長期	本事業により、新型コロナウイルス感染拡大による経営上の影響を一定程度抑えることで、市内事業者が中長期的に事業継続するための一助とする。			
	取組内容	令和2年秋以降の感染症の再拡大に伴う営業時間短縮や往来・外出自粛の要請等による経営上の影響を受けた市内事業者を支援するため、北海道の特別支援金(道特別支援金A)を補完するものとして、経営持続化支援一時金を支給する。具体的には、2020年11月～2021年3月のいずれかの月の売上が、原則、対前年比で30%以上50%未満減少した事業者等に対して一律10万円を支給(道特別支援金Aは50%以上の減少)。				
	実施結果	1,232事業者に本市一時金を支給 1,232件×100千円=123,200千円				
事業実施における工夫点	北海道の取組と申請開始時期を揃え、申請が重複できないことの周知徹底を図るとともに、申請の重複チェックを効率的に行うための体制を整備した。					
対象者	市内事業者	開始	令和3年度	終了	令和3年度	
関連法令・条例・要綱等	経営持続化支援一時金申請・支給要領					
他都市の状況	仙台市「時短要請等関連事業者支援金」 福島市「事業者営業継続緊急支援給付金」 福岡市「売上が減少した事業者への支援金」					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	0	800,000	242,831	0	
うち特定財源	0	0	242,831	0	
人工	0.0	0.0	0.3	0.0	
人件費	0	0	2,160	0	
計(事業費+人件費)	0	800,000	244,991	0	
事業費の内訳	令和3年度決算	12-01事務委託費:119,631千円 18-01負担金:123,200千円			
	令和4年度予算	終了			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	申請件数		
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
		6,800	1,232	
活動指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
成果指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由		
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	経営上の影響を受けた市内事業者に対して、道特別支援金Aを補完する形で一律10万円の支給を行ったことで、事業者の資金繰りの改善など一定の事業目的は達成できたと考えている。		
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	B	本一時金とは重複受給できない国の一時金や道特別支援金Aへ事業者の申請が流れたと推察され、予算規模に対して執行額は低くなった。		
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	事業者の利便性を確保するため郵送申請・電子申請の両方に対応したほか、新聞・広報さっぽろの掲載や経済団体への通知など積極的な事業周知を行ったため、事業の実施手法は適切であると考えられる。		
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	申請書類の審査を迅速に行ったほか、支給サイクルを週1回に設定するなど、事業者の資金繰りに配慮した形で実施したため、対象者のニーズに応えることができたと考えられる。		
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映			
今後の改善点	なし			
前回の評価	○ A ○ B ○ C ● 評価省略対象事業・前年度実施なし			
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0 千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
評価の理由	経営上の影響を受けた市内事業者に対して、道特別支援金Aを補完する形で一律10万円の支給を行ったことで、事業者の資金繰りの改善など一定の事業目的は達成できたと考えている。			
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	○ 改善 ○ 現状維持 ● 休止・廃止 R4年度廃止事業のため無し。		
	予算	○ 拡充 ○ 現状維持 ● 縮小 ○ その他 R4年度廃止事業のため無し。		見直し効果額 0 千円